2023 年度日系企業安全衛生担当者情報交流会の概要

～労働災害の減少と安全衛生活動の活性化に向けて、ともに考えませんか～

日時：2023 年 11 月 22 日（水）～23 日（木）

場所：タイ・バンコク

カリキュラムは文末の別紙のとおり。

タイの首都バンコクにおいて、SHAWPAT(タイ労働安全衛生促進協会)を会場とし交流会を実施した。参加者の募集に当っては、中災防のウェブサイト及び SHAWPAT の SNS 等を通じて日系企業を中心に周知・広報を実施し、参加者は現地日系企業からタイ人のセーフティーオフィサーを中心に 23 名、現地企業より 27 名の合計 50 名であった。

交流会は 2 日間で実施した。開始冒頭、技術支援部長より開会挨拶を行った。午前中は教育ゼロ災推進部の講師より危険予知活動の手法について、SHAWPAT からはビジョンゼロについて説明した。また、日系の安全衛生保護具等のメーカー2 社に展示ブースを設けていただき、休憩時間等を利用してデモンストレーションを実施した。

2 日目はゼロ災教育推進部の講師よる「ゼロ災運動の定着化とゼロ災運動 50 周年を迎えて」の講義後、三菱エレベーターへバスで移動し、同社担当者による安全衛生活動の取組状況の説明、現場視察を行った。

その後の参加者によるグループワークでは、外国人労働者とのコミュニケーションの難しさ、複数事業者が混在する作業場の安全衛生、フォークリフトの労働災害、セーフティーオフィサーがいない安全衛生活動、マレーシア等他国での事業展開にかかる法令順守の難しさ、ISO 認証にかかる書類管理の大変さ、５Ｓが有効であることなど多くの問題点や課題について発表され、参加者間で積極的に情報交流が行われた。

アンケート結果の集計（合計 31 名）では、「参考になった」･･･77%、「まあまあ参考になった」･･･23%、であった。今後とも実施してほしい内容しては、著名人の OSH 講話、日本人とタイ人とのパネルディスカッション、保護具等の展示、参加者間のワークショップや交流、安全衛生体感、活動事例や災害事例の発表などが挙げられた。実施内容の見直しを行い、引き続き、次年度以降も海外で開催する予定である。

（参考）

第 4 回日系企業安全衛生担当者情報交流会開催のお知らせ（日本語）（PDF 410KB）

第 4 回日系企業安全衛生担当者情報交流会開催のお知らせ（タイ語）（外部リンク）

参加申込書（日本語）（PDF 55KB）

別紙カリキュラム

2023 年度　日系企業安全衛生担当者情報交流会

～労働災害の減少と安全衛生活動の活性化に向けて、ともに考えませんか～

日 程: 2023年11月22日(水)～11月23日 (木)

会 場: (1 日目) タイ労働安全衛生促進協会 (SHAWPAT)

(2 日目) 現場視察(三菱エレベーター)

主 催: 中央労働災害防止協会

協 力: タイ労働安全衛生促進協会 (SHAWPAT)

(1 日目)

時 間	時間(分)	内容	担当者
8:30 9:30	30 10	コーヒーブレイク 開会挨拶(樋口部長)/SHAWPAT	SHAWPAT 中災防
9:40	170	交流ワーク①(指差し呼称、指差し唱和、タッチ・アンド・コール、健康KY、KYT 基礎4R、質疑応答)	笹尾(教育推進部上席専門役)
12:30	60	昼食・休憩	
13:30	60	交流ワーク②(指差し呼称、指差し唱和、タッチ・アンド・コール、健康KY、KYT 基礎4R、質疑応答)	笹尾(教育推進部上席専門役)
14:30	60	保護具等の関係展示を自由見学(メーカープレゼン)／コーヒーブレイク	保護具メーカー等
15:30	60	情報提供①　講義「持続的なビジョンゼロ運動のための SMARTS 戦略」	SHAWPAT
16:30	10	オリエンテーション	中災防

（2日目）

時　間	時間（分）	内容	担当者
8:30 8:40	10 20	コーヒーブレイク オリエンテーション	SHAWPAT 中災防
9:00	120	情報提供②　講義「ゼロ災運動の定着化とゼロ災運動50 周年を迎えて」（質疑応答を含む）	笹尾（教育推進部上席専門役）
11:00	60	昼食・休憩	SHAWPAT
12:00	60	バスで現場へ出発	SHAWPAT
13:00	90	現場の安全衛生活動の概要（三菱エレベーター）	三菱エレベーター
14:30	120	参加者による情報交流（グループ別に実施・発表） 「労働災害を減らすために、現場で今、私たちが何が出来るかを参加者同士で考える（安全の誓い）」	中災防
16:30 16:40	10	閉会挨拶/日系大会 PR SHAWPAT へ戻る	中災防